

2022年9月16日

大学生のためのブランドデザインコンテスト

「BranCo!2023」開催のお知らせ

9/27（火）、10/5（水）にオンラインでのブランドデザインレクチャーを実施

<http://branco.h-branddesign.com>

博報堂の共創型コンサルティングチーム「博報堂ブランド・イノベーションデザイン」は、東京大学教養学部教養教育高度化機構と共に、今年度11回目を迎える大学生のためのブランドデザインコンテスト「BranCo!（ブランコ）」を開催いたします。9月27日（火）と10月5日（水）に、コンテストの説明会も兼ねたブランドデザインレクチャーを実施いたします。



「BranCo!」は、博報堂ブランド・イノベーションデザインが専門とする“ブランドデザイン”や“イノベーションデザイン”の重要性や魅力を学生に伝えることを目的に発足した、学習形式コンテストです。文系、理系、美術系など学部を問わず様々な分野を学ぶ学生が、緻密で論理的な分析力、大胆な発想力、人を動かすデザイン力といった「アイデアの総合力」を競い合います。東京大学教養学部で開講しているアクティブラーニング型授業「ブランドデザインスタジオ」の拡大企画として2012年に開始し、これまで150を超える大学から延べ6713名の学生が参加しています。

コンテストでは、1チーム3～6名の学生が協力して、課題となるテーマについて様々な視点から調べ、その本質を考え抜き、魅力的な商品やサービスブランドのアイデアをつくりだして競います。参加学生はコンテストを通じ、博報堂ブランド・イノベーションデザインが持つ「共創」の考え方や、昨今のビジネストレンドでもある「デザイン思考」のプロセスなど、企画に必要な実践的な知識を学び、あらゆる商品・サービス開発の基本プロセスとなる「調べる」「考える」「つくる」といった力を高め、「正解のない問い」にチームで挑むことの難しさと面白さを体験することができます。

「自由」をテーマに実施した昨年度は、155大学809名の学生が参加し、最終プレゼンでは非常にレベルの高い戦いが繰り広げられました。

今年のテーマは「幸せ」。人の「幸せ」は政策や経済、企業活動などとも密接に関係し、「well-being」といった言葉も含め今改めて注目されています。この背景には、経済的成長やテクノロジーの進化による利便性の向上だけでは、人の主観的な幸福度は必ずしも高まらないといった気づきがあるようです。参加する学生の皆さんには、そんな「幸せ」をテーマに、世の中を今より良くしてくれる「新しいブランド（商品やサービス）のアイデア」を考えていただきます。「幸せ」は古典的な幸福論から近年のwell-being研究まで、様々な議論が重ねられているテーマですが、そうした情報に触れるだけでなく、現代に生きる学生の皆さん自身の具体的な体験や実感、工夫を凝らした独自のアプローチを通じて「幸せ」とは何なのかを考え、そこに横たわる本質的な課題や眠っている可能性を探索していただくことを期待しています。

今年度も多くの学生の皆様のご参加をお待ちしています。

【報道関係のお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 平原・玉 koho.mail@hakuhodo.co.jp 03-6441-6161

< BranCo!開催概要 >

- 参加対象：大学生（短期大学生含む）、大学院生、高等専門学校生（4～5年生のみ）
※9月卒業の場合はエントリー時に在学しており、決勝プレゼン終了時には企業に所属していないことが条件
- テーマ：「幸せ」に関する新しいブランドをデザインする
- スケジュール（予定）：



※コロナウイルスの感染状況によっては、開催形態が変更になる可能性があります

1) ブランドデザインレクチャー by BranCo! (企画セミナー&説明会)

日時： [第一回] 2022年9月27日(火) 18:00 - 21:00

[第二回] 2022年10月5日(水) 18:00 - 21:00

会場：オンライン開催

▼申込に関する詳細は「BranCo!」公式サイト/SNSをご確認ください

WEB サイト <http://branco.h-branddesign.com>

Facebook <https://www.facebook.com/brancohakuodo/>

Twitter https://twitter.com/branco_info

※コンテンツ構成により終了時間が変更になる場合があります

※第一回と第二回は同じ内容です。ご都合のいい回にご参加ください

※本年度は、インプット材料として、共催する東京大学教養学部にも所属する多様な専門領域の教授陣に行った「幸せ」に関するインタビュー内容と、東京大学の学生たちによる生活者調査の一部を参加者へ提供します

2) プレ審査 (書類による審査)

書類提出締切：2022年11月8日(火) 午前11:59

通過チーム発表：2022年11月中旬頃を予定

3) 一次予選 (動画提出によるオンラインプレゼンテーション)

動画提出締切：2022年12月7日(水)

通過チーム発表&オンライン懇親会：2022年12月17日(土)

4) 二次予選決勝プレゼン

日時：2023年2月11日（土）（午前：二次予選、午後：決勝プレゼン）

会場：東京大学駒場キャンパス

※午後の決勝プレゼンのみ一般公開予定

【主催】

博報堂ブランド・イノベーションデザイン/東京大学教養学部教養教育高度化機構

【後援】

文部科学省/朝日新聞社

【協力】

キャリア大学/株式会社博報堂プロダクツ

<参考>

●昨年度「BranCo!2022」の実績

テーマ：「自由」に関する新しいブランドをデザインする

参加人数：155大学 201チーム（809名）

優勝チーム：「いちごコンクリート」

参加大学（2名以上の参加があった大学、参加者数順）：

慶應義塾大学、早稲田大学、中京大学、国際ファッション専門職大学、法政大学、東京大学、青山学院大学、立教大学、明治大学、同志社大学、一橋大学、大阪大学、成蹊大学、立命館大学、神戸大学、専修大学、高崎経済大学、中央大学、大阪市立大学、大阪経済大学、明治学院大学、上智大学、九州大学、関西学院大学、東洋大学、日本大学、武蔵野美術大学、京都大学、西南学院大学、目白大学、多摩美術大学、近畿大学、大阪府立大学、東京理科大学、千葉大学、名古屋文理大学、関西大学、東北学院大学、東京都立大学、関西外国語大学、北九州市立大学、学習院大学、駒澤大学、武蔵野大学、東京造形大学、横浜国立大学、名古屋学芸大学、女子栄養大学、長岡造形大学、山形大学、滋賀県立大学、埼玉大学、デジタルハリウッド大学、白百合女子大学、津田塾大学、横浜市立大学、東北大学、帝京大学、筑波大学、東京外国語大学、学習院女子大学、東京工業大学、お茶の水女子大学、和光大学、京都工芸繊維大学、桜美林大学、国際基督教大学、南山大学、芝浦工業大学、女子美術大学、京都産業大学、佐賀大学、フェリス学院大学、成城大学、奈良先端科学技術大学院大学、同志社女子大学、創価大学、龍谷大学、北海道大学、名古屋市立大学、東海大学、東京工科大学、神戸市外国語大学、宮城大学、東京農業大学、東京学芸大学、東京芸術大学、西日本工業大学、東京都市大学、立命館アジア太平洋大学、静岡大学、城西大学、名古屋大学、国際教養大学、実践女子大学、神奈川大学、東京工芸大学、岡山大学、國學院大學名古屋外国語大学、東京女子大学、国土舘大学、日本女子大学、名城大学

●昨年度の実施風景

・予選プレゼンテーション(プレ審査・一次審査・二次審査)



一次審査 得点概要

✓ 全体平均では昨年よりやや高い得点に
 ✓ 特にコンセプト、アウトプット、プレゼン点が上昇

| | ① INPUT 10点満点 | ② CONCEPT 10点満点 | ③ OUTPUT 10点満点 | ④ STORY 5点満点 | ⑤ PRE 5点満点 | 総合 得点 |
|----------------|---------------------|-----------------------|----------------------|--------------------|------------------|----------|
| 全チーム平均点(2022) | 5.5 | 5.6 | 5.3 | 3.2 | 3.4 | 23.1 |
| (参考) 昨年 | 5.5 | 5.4 | 5.1 | 3.2 | 3.3 | 22.4 |
| 通過チーム平均点(2022) | 6.8 | 6.8 | 6.6 | 3.8 | 3.8 | 27.7 |
| (参考) 昨年 | 7.1 | 7.0 | 6.6 | 3.9 | 3.9 | 28.5 |

通過得点目安 25.0点

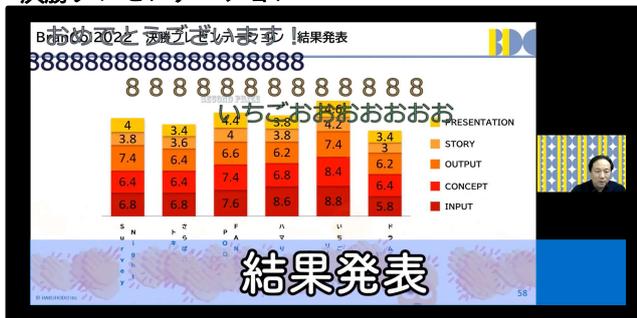


書類審査を通過し、プレゼン動画を提出した120のチームが全8ブロックに振り分けられ、一斉審査を行いました

工夫を凝らしたブランドのアイデアに対して、審査を行う博報堂社員から全力のフィードバックが行われます。

結果発表後には懇親会が行われ、参加者同士や審査を行った社員の交流が行われました。

・決勝プレゼンテーション



インプット・コンセプト・アウトプットを軸に、数ヶ月間の成果をぶつけ合います。多くのチームから勝ち残った決勝進出チームによるプレゼンテーションは、レベルの高い戦いになりました。
 ※今年度は東京大学駒場キャンパスでの開催を予定しておりますが、コロナウイルスの感染状況によっては変更となる可能性がございます。

優勝は、「自由を表す単位」という着眼点から、ママの自由度を退席で可視化するクッション「FREEMAm³」を発表した「いちごコンクリート」。

【博報堂ブランド・イノベーションデザイン】

博報堂内の共創型コンサルティング専門チーム。マーケットター、デザイナー、コピーライター、一級建築士、組織開発コンサルタント、リサーチャーなど、多彩なバックグラウンドを持ったメンバーより構成され、戦略からアウトプットまでをワンストップで実行するのが特徴。ブランド戦略立案をはじめ、組織・風土改革、ビジョン策定、新事業開発、商品・サービス開発、CI・VI、ネーミング、空間デザインといった様々なビジネス領域をカバーし、クライアントや外部専門家と深くコラボレーションする「共創型」のプロジェクトを得意としている。

(代表：宮澤正憲)

- ・博報堂ブランド・イノベーションデザイン <https://h-branddesign.com/>
- ・公式 Facebook ページ <https://www.facebook.com/h.branddesign/>

【東京大学教養学部教養教育高度化機構ブランドデザインスタジオ】

“ブランドデザインスタジオ”は、東京大学教養学部の「21 KOMCEE (理想の教育棟)」を舞台に、「共創」の手法により商品やブランドなどの新しい価値を発想・構想する特別授業プログラム。「正解のない問いに共に挑む」というコンセプトのもと、広く社会一般で活用し得る「共創」の手法を、アクティブラーニング形式により学ぶことを目的としている。全回、ワークショップ形式で行われ、博報堂社員がプログラム・デザインおよびファシリテーションを担当。

(責任者：真船文隆 東京大学 大学院総合文化研究科 教授)

